

## 「第3回向島ニュータウンのこれからを話し合う集い」開催報告資料

### 1 集いの概要

- 当日は、約 120 名（事務局含む）の方に参加してもらい、小中学校敷地をはじめとする資産活用の観点から、まちのストーリーや、具体的な取り組み、ストーリーの実現に向けてこれからできることなどについて、各グループで話し合いました。グループでの話し合いにおいて、活発な議論が行われました。
- 今回は、改めて向島ニュータウンのまちづくりで重視すべきテーマや取組について議論を重ね、共有をすることができました。資産活用の観点から、議論を行ったことで、それぞれが描いているまちのストーリーだけでなく、普段生活の中で感じている課題や活動についても、改めて共有することができました。

目 的	<p>「小中学校敷地を始めとする向島が有する資産活用の観点から 向島ニュータウン・地域のまちづくりを考える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ より多くの住民・事業者のみなさんに「ビジョン」策定と内容について知っていただく機会とする。</li> <li>・ この場での議論を踏まえながら、跡地の活用アイデアも整理することはもちろんのこと、「求める跡地活用のあり方を実現するためには、今ある場所・資源でできることをWG中心に取り組んでいくこと」が重要であるという認識をもつ。</li> </ul>
日 時	2017年7月1日（土）午前9時半～正午
場 所	向島二の丸小学校 体育館
参加者	約 120 名（事務局含む） WGへの参加メンバーの他、向島ニュータウンの住民、事業活動、社会活動等を実施されておられる方
内 容	<p>【ビジョンゲーム】</p> <p>「私・まち・跡地」をテーマに</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 跡地が活用されたときに「私はそこで何をしたいのか、その場がどんな風になっているといいか」1人ずつ考え、写真を使って1人ずつグループ内で発表（30分）</li> <li>② 1人ずつの思いを受けて、どんな場所になるといいか、写真や模造紙等を使ってグループで話し合い、まとめる。（30分）</li> <li>③ ②の話し合いの中で、今からできること、今ある場所や資源でできること のアイデアが出てきたら、それらも拾って、整理する。（30分）</li> </ol> <p>○全体発表 ○推進会議委員・運営会議メンバー、推進会議顧問（加藤先生）のコメント *必要とする参加者有無に関係なく、保育（託児）、手話通訳、中国語通訳者を準備した。</p>

## 2 主な意見

第3回「向島ニュータウンのこれからを考える集い」グループワーク各班まとめ（資料1-2）より作成  
グループでの話し合い

グループ	内 容
1 班	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テーマ「老年活動中心（センター）」が必要！</li> <li>●実現したいまちのストーリー               <ul style="list-style-type: none"> <li>・中国帰国者の高齢者・子どもたちが集い、日本語をはじめいろいろなことが学べ、踊りや歌など多世代で交流を楽しむことができるまち。</li> </ul> </li> <li>●跡地活用の提案               <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語を学び、中国語でも交流ができる拠点</li> <li>・高齢者も遊び、楽しめる施設</li> <li>・高齢者と若い人が交流できる場所</li> <li>・子どもが集える公園や高齢者が身体を動かせる場所</li> </ul> </li> <li>●ストーリーの実現に向けてこれからできること（いまやっていること）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語教室の機会を広げてはどうか。</li> </ul>               （現在は：月2回（第1・3土曜日）13時-16時@5街区集会室 約30人参加）             </li> </ul>
2 班	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テーマ『若者に魅力あるまち、向島に』</li> <li>●実現したいまちのストーリー               <ul style="list-style-type: none"> <li>・起業できる仕事のあるまち向島</li> <li>・若者や子育て世代が暮らす向島</li> <li>・子どもと親が集まるイベントでにぎわうまち</li> </ul> </li> <li>●跡地活用の提案               <ul style="list-style-type: none"> <li>■二ノ丸小学校                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・起業できるオフィス、サークル活動、健康や運動を軸にした活動、イベントの開催、コミュニティセンター（向島の歴史資料の展示や野菜の販売）、体育館でのスポーツ教室、プールでの水泳教室、みちの駅、トラック販売、「ラジオ」発信</li> </ul> </li> <li>■駅前周辺                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜や和菓子等の販売、駅を高架にして東西の流れをよくする、商業施設をオープンする</li> <li>・「子どもや親が集まる行事」、「年末向島大もちつき大会」などのイベント</li> <li>・定期的なマルシェ/朝市（野菜、手づくり、イベント発表、展示、バーベキュー）</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>●ストーリーの実現に向けてこれからできること（いまやっていること）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・（二ノ丸小学校跡地を）「商業地にしたい」と地元の声を上げる。</li> </ul> </li> </ul>
3 班	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テーマ集いの場からはじまるまちづくり（イメージアップ）』</li> <li>●実現したいまちのストーリー               <ul style="list-style-type: none"> <li>・跡地に「集いの場」をつくることから向島のまちのイメージアップを図りたい！</li> <li>・向島は通勤などの交通は便利な立地で緑も多く、平坦なバリアフリーのまちであるので、イメージアップが図ればもっと魅力的になれるはず！</li> <li>・集いの場で年配の人から若い人までが集うことから、助け合いのできるコミュニティが育ちます。</li> <li>・楽器の音などが出すことのできる集いの場がある若者にも魅力的なまち</li> <li>・趣味の活動ができるプログラムや、食事ができる設備、気軽にコーヒーが飲める場所などがあり、世代を超えた住民同士の交流も生まれるまち。</li> </ul> </li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅のリニューアル，駅前の活性化，中央公園や周辺の農地などの自然環境の活用，文教地区として子どもの教育の充実したまち</li> <li>・花火大会も復活したまち</li> </ul> <p>●跡地活用の提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきセンターのように充実した施設の整備</li> <li>・若者や子どもにとって魅力的な機能として広い芝生のグラウンド</li> <li>・向島住民が入所できる手頃な価格帯の介護施設・老人ホームなど</li> <li>・健康相談や身体測定ができる「町の保健室」機能</li> <li>・自治会費の負担をしてくれるなど，地域に貢献してくれる施設</li> </ul> <p>●ストーリーの実現に向けてこれからできること（いまやっていること）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集いの場で展開されるような「趣味の集まり」を開催しよう！</li> <li>・知り合いに絵手紙の上手な人もいる，コーラスグループもたくさんあるので，人材はいるのではないか。</li> <li>・夏休みに子どもの工作や自由研究を手伝ってあげることができれば。</li> </ul>
4 班	<p>●テーマ『老人と子供がいきいきとした街へ』</p> <p>●実現したいまちのストーリー</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1, 帰国者がつかえる老人活動センターの開設</li> <li>2, 子ども活動センター（インドア）の開設</li> <li>3, バスの増便</li> <li>4, 団地1階の空き住戸を学習支援室にする</li> <li>5, 図書館2階の活用。</li> </ol> <p>●跡地活用の提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが室内で遊んだり勉強したりする場所。（子どもを見守れるように）</li> <li>・子ども，高齢者が集い交流できる場所，レジャー施設。</li> <li>・現有のプールをみんなに開放。</li> <li>・運動場の活用</li> </ul> <p>●ストーリーの実現に向けてこれからできること（いまやっていること）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1, まず交流事業（地域住民同士，他地区の方々も）を実施する</li> <li>2, イベントの開催（お祭り等）</li> <li>3, 小学校運動場の開放</li> <li>4, 日本語先生の募集</li> </ol>
5 班	<p>●テーマ『おいしい町向島』『おしゃれな町向島』</p> <p>●実現したいまちのストーリー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が来たくなる町・向島</li> <li>・住みやすい町・向島</li> <li>・全世代がツナガル町・向島</li> </ul> <p>●跡地活用の提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の拠点づくり（イベントができる部屋，安心して集える場）</li> <li>・公園・広場（ご飯を広げて食べたり，子どもから大人までが交流できるイベントができる場）</li> <li>・あらたなまちづくり（向島中華街）</li> </ul> <p>●ストーリーの実現に向けてこれからできること（いまやっていること）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1/6 が中国系の方々の向島NT，神戸に負けない中華街を作ろう</li> <li>・使いやすい公園のルール作り（大音楽イベントの開催や，公園等にキッチンカーを呼んでおしゃれな空間にするなど，公園でいろんなイベント等ができるよ</li> </ul>

	<p>うに)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元野菜が身近に手に入る野菜の直売所を増やしたい</li> <li>・ 農業体験の場づくり</li> <li>・ 料理教室 (向島キッチン, キッズキッチン, 子育てママキッチン, 多国籍キッチン (中国・留学生))</li> </ul>
6 班	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テーマ『誰もが集える ゆりかごから墓場まで一生涯利用できる施設』</li> <li>●実現したいまちのストーリー <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生まれたばかりの赤ちゃんから, 子育て中の家族, 高齢者まで 誰もが集える一生涯利用できる場所にしたい</li> </ul> </li> <li>●跡地活用の提案 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誰もが集える・自分たちでつくる (地域共生の) 拠点</li> <li>・ 部活動が盛んになるようなスポーツ施設</li> <li>・ 文化芸術活動で合宿ができるスタジオ</li> </ul> </li> <li>●ストーリーの実現に向けてこれからできること (いまやっていること) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 違いを認め会えるような出会いのイベントを先行して実施する。</li> <li>・ 若い世代のニーズを反映して跡地活用を検討するために, 伏見青少年活動センターの活動ノウハウを取り入れる。</li> <li>・ 中学校の部活動を盛んにするための施設を検討する。</li> <li>・ 向島の生き物を調べる。フジバカマを育てることで, アサギマダラ (蝶々) が飛来するようにしたい。</li> <li>・ 自分たちで向島ニュータウンのよいところを探す〇〇発見隊を結成する。</li> </ul> </li> </ul>
7 班	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テーマ『古いも若きも誰もが楽しめる複合施設』</li> <li>●実現したいまちのストーリー <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども達が安心して過ごせる場所</li> <li>・ 障がいがある方々も不安なく過ごせる場所</li> <li>・ 高齢者も生き活きと活動が出来る場所</li> <li>・ 宿泊もできる, 運動施設もある複合機能を持つ建物がある</li> <li>・ 施設内には集会がし易い多機能スペースがある小規模から大規模まで)</li> <li>・ その複合施設を中心に向島の魅力 (歴史や文化) を発信できる</li> </ul> </li> <li>●跡地活用の提案 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大人も子どもも一緒に楽しめるレジャー施設。BBQ など。</li> <li>・ 若者が交流できる場。</li> <li>・ 子どもが室内で遊べる (勉強する) 場所。子どもを見守れるように。</li> <li>・ 大人も子どもも一緒に楽しめるレジャー施設。</li> <li>・ 子ども, 若者, 高齢者が集い交流できる場。</li> <li>・ 団地の1階をコミュニティスペース化</li> </ul> </li> <li>●ストーリーの実現に向けてこれからできること (いまやっていること) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ まず, 交流事業 (地域住民同士, 他地区の方々も)</li> <li>・ イベント開催 (お祭り等々)</li> <li>・ 運動場開放</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>
8 班	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テーマ『みんな (住民も・来訪者も) が楽しい向島 (向島の楽園)』</li> <li>●実現したいまちのストーリー <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもたちが学び活躍する居場所がある</li> <li>・ 子どもと大人, 高齢者がふれあう機会がある</li> <li>・ スポーツや音楽などの文化活動が活発で取り組みの拠点がある</li> <li>・ コミュニケーションをしながら買い物できるような, 高齢者が生活しやすい商店がある</li> </ul> </li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●跡地活用の提案 <ul style="list-style-type: none"> <li>■スポーツ，防災の拠点としてのグラウンドと施設</li> <li>■活用の方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理などは住民である高齢者も参加し，活躍の場とする</li> <li>・地域住民の交流の拠点，子どもたちの居場所として活用する</li> <li>・スポーツ合宿などで活用してもらい，空き室などに宿泊してもらう</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>●ストーリーの実現に向けてこれからできること（いまやっていること） <ul style="list-style-type: none"> <li>・所属している福祉活動を頑張る</li> <li>・所属している会社の事業所を向島に移転してくる</li> <li>・向島に足を運ぶ</li> <li>・自分の健康を維持し，住民同士の声掛けを心がけて暮らしていきたい</li> </ul> </li> </ul>
9 班	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テーマ『誰もがへだたりなく集まれる場所』</li> <li>●実現したいまちのストーリー <ul style="list-style-type: none"> <li>・学区の縛りがない場所で他の学区の方との交流をしている。</li> <li>・若者が交流できる場があるまち。</li> <li>・よさをわかってもらえる場所があるまち。</li> <li>・健康で笑顔あふれる暮らしができる。</li> <li>・向島がひとつになれる場所がある。</li> <li>・子どもと老人の関係をつくれるまち。</li> </ul> </li> <li>●跡地活用の提案 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大人も子どもも一緒に楽しめるレジャー施設。BBQ など。</li> <li>・若者が交流できる場。</li> <li>・高齢者が子どもに教えてあげられる場所。</li> <li>・健康遊具のように子どもも大人も遊べるようなものがあるとよい。</li> <li>・子どもが室内で遊べる（勉強する）場所。</li> <li>・子どもと老人が関係を持てる場所。菜園や花を植えるなど。</li> <li>・歌の集いのためのピアノと広いスペースをつくる。誰でも来られる場所に。</li> </ul> </li> <li>●ストーリーの実現に向けてこれからできること（いまやっていること） <ul style="list-style-type: none"> <li>・そうじ，草かり，花いっぱいにして交流の第一歩にする。</li> <li>・中学生と向島の話をする！</li> <li>・心と体の健康づくり「きまぐれサロン」を3月から月1回A,C棟の集会室でやっている。</li> <li>・商店会まちの保健室8月～訪問看護ステーション</li> <li>・一健康菜園一たか場町 みんなの作業日 毎週水曜 AM8：30～10：30。</li> <li>・あいさつをする。</li> <li>・子ども会の設立，他学区との交流をしていきたい。</li> </ul> </li> </ul>



### 3 参加者アンケート結果（抜粋）

アンケート回収票数 51 票

問1 開催日・時間帯は適切だったでしょうか	適切だった 44 (86.3%)    わからない 4 (7.8%) 適切でなかった 0 (0%)    無回答 3 (5.9%)
問2 集い開催時間の長さ(2時間30分)は適切だったでしょうか。	適切だった 34 (66.7%)    長かった 13 (25.5%) 短かった 3 (5.9%)    わからない 1 (2%)
問3 グループで話し合う時間(約1時間30分)は適切だったでしょうか。	よかった 36 (70.6%)    長かった 11 (21.6%) 短かった 4 (7.8%)    わからない 0 (0%)
問4 グループワークの内容：ビジョンゲームは今後の敷地活用やまちづくりにつながる機会になったでしょうか？	よかった(つながる) 48 (94.1%) よくなかった(つながらない) 1 (2.0%) どちらでもない 1 (2.0%)    無回答 1 (2.0%)
問5 参加にあたっての配慮は十分だったでしょうか。	十分だった 37 (72.5%)    どちらでもない 12 (23.5%) 不十分だった 1 (2%)    無回答 1 (2%)
問6 参加してよかったですでしょうか。	よかった 50 (98.0%)    よくなかった 0 (4.3%) どちらでもない 1 (2.0%)
問7 自分の意見を十分に言え、他の参加者の意見を聞くことができたでしょうか。	できた 50 (98.0%)    できなかった 1 (2.0%) どちらでもない 0 (0%)
自由意見	<p>○参加者について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・⑤グループに、すばる高校生の参加があった。是非、高校生、大学生(中学生も)の参加も働きかけてほしい</li> <li>・いろいろな世代、職業、専門職の人たちにも参加して住民、行政、企業等が等しく意見が出し合える場として夢で終わらせないために着実に実現しますように願います。また有識者の方の立場で公平な意見をもっと聞いてみたいと思いました。</li> </ul> <p>○広報について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生、高校生、出資企業者にこの活動を知ってほしい。京都新聞やマスコミなどにこの活動を広報し、向島以外の府民や国民が知ってほしい。</li> </ul>

